

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年11月2日

【会社名】 株式会社グローバルダイニング

【英訳名】 GLOBAL-DINING, INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 長谷川 耕造

【本店の所在の場所】 東京都港区南青山七丁目1番5号

【電話番号】 (03)5469-3223

【事務連絡者氏名】 取締役 最高財務責任者 中尾 慎太郎

【最寄りの連絡場所】 東京都港区南青山七丁目1番5号

【電話番号】 (03)5469-3223

【事務連絡者氏名】 取締役 最高財務責任者 中尾 慎太郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生日

2020年10月30日

(2)当該事象の内容

2020年7月31日に閉店した複合施設「G-Zone銀座」（5店舗）の完全撤退までにかかる工事期間中の家賃等支払見積額103百万円を店舗閉鎖損失として計上するとともに、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社所有の事業用資産について収益性の低下により減損の兆候が認められたもの、並びに「G-Zone銀座」の資産除去債務の見積り変更を行った結果、289百万円の減損損失を計上することとなり、合計393百万円の特別損失を2020年12月期第3四半期連結会計期間において計上いたしました。

なお、2020年1月15日提出の臨時報告書にて、閉店要請に伴う立退料を特別利益として計上する見込みであることをお知らせした件については、実際に立退料を受領した2020年12月期第3四半期連結会計期間に、265百万円を特別利益として計上いたしました。

(3)当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2020年12月期連結・単体において特別損失393百万円、特別利益265百万円を計上いたしました。

以上